



つくばみらい市 議会だより



# みらいのとびら

令和2年3月1日発行 第55号



特集

## 常総地区交通安全協会 谷和原支部

### Contents

特 集…………… P 2  
 一 般 質 問…………… P 8

一般財団法人  
茨城県交通安全協会  
常総地区交通安全協会  
谷和原支部



**Q** 常総地区交通安全協会とありますが、管内にはいくつの支部があり、何人くらい加入しているのですか。

**A** 常総管内の支部は、石下、水海道東、水海道西、谷和原、伊奈の5支部です。  
常総管内全体では、272人が加入しています。谷和原支部は、75人の会員で活動しております。

**Q** 谷和原支部の年間活動スケジュールを教えてください。



仮設の競技コースでの練習風景

**A** 朝夕の立哨活動、交通安全の日（毎月1日）、高齢者の交通事故防止の日（毎月15日）、交通安全キャンペーン期間の啓発活動（春、夏、秋、年末の計4回）、県交通安全協会主催のセイフティロードの日のキャンペーン（春、秋）、広報車両での巡回、小学新一年生にランドセルカバーや交通安全傘の寄贈、交通安全高齢者自転車競技茨城県大会への参加・指導、交通安全教室の開催・指導などです。

**Q** 交通安全対策や啓発活動などで、ご苦労されている事はありますか。

**A** ボランティアの活動なので、皆さんの協力の下、地道に活動していますが、どうしても高齢の方々が中心になってしまいます。一緒に活動してくれる方、若い世代の方や女性の会員も募集しています。

**Q** 市内の交通安全対策について、ご意見等ございますか。

**A** 日頃の立哨活動や啓発活動で気付いた危険箇所などについては、常総警察署や行政へ情報提供しています。

**Q** 今回、出場されました、第17回交通安全高齢者自転車競技茨城県大会について、大会の概要と出場資格などを教えてください。

**A** 大会は、近年多発する高齢者の事故



交通安全高齢者自転車競技大会の風景

防止のため開催されています。自転車の走行技術と正しい安全確認走行に関する競技が行われました。出場資格は、男女問わず70歳以上の方で、常総管内支部が交代で出場しています。なお、昨年度は、常総管内だけで高齢者の交通死亡事故が12件発生しています。

**Q** 交通安全高齢者自転車競技大会出場に当たり、どのような練習をされたのですか。

**A** J A 茨城みなみ谷和原低温倉庫に1か月前から週3回集まり、仮設の競技コースを毎回作り、練習しました。

**Q** 大会出場に当たり、ご苦労されたことなどは、ありますか。

**A** 大会は屋内会場で開催されますが、練習場所は屋外なので、天候の悪い時などは大変でした。

**Q** 今後の活動や目標（大会）などがあれば教えてください。

**A** 交通安全キャンペーン等で啓発活動を行っていきます。

**Q** その他、市や議会にご要望やご意見がございましたらお願いいたします。

**A** 私たち、交通安全協会の活動は、主に自動車運転免許証更新時にいただいている交通安全協会費などにより活動しています。行政から交通安全協会の活動内容を広報していただき、子どもから高齢者まで交通安全に対する意識を高めていただくようお願いしています。

お忙しい中、取材にご協力いただきまして、ありがとうございました。

（取材者 海老原弘、佐々木大輔）

# つくばみらい市の こんなことが決まりました

第2回臨時会 10月21日 (1日)

第3回臨時会 10月25日 (1日)

第4回定例会 11月27日～12月12日  
(16日間)

## 議案審議

●第2回臨時会で審査した案件

市長提出案件 3件

●第3回臨時会で審査した案件

市長提出案件 1件

●第4回定例会で審査した案件

市長提出案件 22件

請願 1件

計 23件



### Pick up 1

議案第57号  
令和元年度つくばみらい市一般会計補正予算(第5号)

すこやか福祉館管理事業費の増額や(仮称)つくばみらいスマートインターチェンジの新規事業に係る継続費を設定

第2回臨時会での一般会計補正予算は、歳入歳出とも4670万6000円を増額するもので、歳出としては、すこやか福祉館の入浴施設改修工事費及び工事監理業務委託費を計上しました。また、「(仮称)つくばみらいスマートインターチェンジ」の新規事業化の決定により、建設事業の施行に関する基本協定を、東日本高速道路株式会社と締結するため、用地取得などに関する費用を除いた工事に係る事業費28億9523万7000円のうち、市の負担額5億5904万8000円を5年間の継続費として設定しました。



議案第70号（第72号）  
公の施設の指定管理者の指定について

## Pick up2

### 公共施設の管理者が 決まりました

小絹児童館については、特定非営利活動法人ワーカーズコープを、都市農村交流施設（古民家松本邸）については、特定非営利活動法人古瀬の自然と文化を守る会を、みらい平、谷井田、板橋及び小絹コミュニティセンターの4館については、一括してシダックス大新東ヒューマンサービス株式会社を、それぞれ指定管理者として指定するものです。

#### 指定管理者制度とは

指定管理者制度とは、地方公共団体により指定された指定管理者が公の施設の管理運営を代行する制度です。指定する期間を定め議会の議決を経て指定となります。

制度の目的は、公の施設の管理運営に民間の経営手法やノウハウを活用することにより、サービスの向上と経費削減を図り、多様化する市民のニーズに効果的かつ効率的に対応することを目指す。

議案第73号  
令和元年度つくばみらい市一般会計補正予算（第6号）

## Pick up3

### 非常備蓄品整備管理事業や小学校管理 事業及び中学校管理事業などを増額

第4回定例会での一般会計補正予算は、歳入歳出とも2074万9000円を減額するもので、歳出の主なものは、台風19号に対応するため、開設した指定避難所の避難者に対して、提供した分の毛布、非常食等を補充するための経費として非常備蓄品整備管理事業に437万3000円、みらい平地区の児童・生徒数増加等に伴い、教室の備品などが不足するため、管理備品等の経費として、小学校管理事業及び中学校管理事業に合わせて2335万3000円などの増額で、減額分については、人件費等が減額補正されました。

なお、令和2年度当初から実施する委託業務等については、債務負担行為として、すこやか福祉館・世代ふれあいの館運営管理業務など14件で総額9億1715万3000円を設定しています。



## 令和元年第2回臨時会 議決一覧表

議案番号	議案名	結果
報告第13号	専決処分の報告について（第4号） ※物損事故による和解	報告
報告第14号	専決処分の報告について（第5号） ※物損事故による和解	報告
議案第57号	令和元年度つくばみらい市一般会計補正予算（第5号）	原案可決

## 令和元年第3回臨時会 議決一覧表

議案番号	議案名	結果
議案第58号	基本協定の締結について	原案可決

## 令和元年第4回定例会 議決一覧表

議案番号	議案名	結果
報告第15号	専決処分の報告について（第6号） ※物損事故による和解	報告
議案第59号	つくばみらい市会計年度任用職員の給与及び費用弁償に関する条例	原案可決
議案第60号	つくばみらい都市計画福岡工業団地地区地区計画の区域内における建築物の制限に関する条例	原案可決
議案第61号	成年被後見人等の権利の制限に係る措置の適正化等を図るための関係法律の整備に関する法律の施行に伴う関係条例の整理に関する条例	原案可決
議案第62号	つくばみらい市職員の給与に関する条例の一部を改正する条例	原案可決
議案第63号	地方公務員法及び地方自治法の一部を改正する法律の施行に伴う関係条例の整備に関する条例	原案可決
議案第64号	つくばみらい市中小企業事業資金融資あっせん条例の一部を改正する条例	原案可決
議案第65号	つくばみらい市災害弔慰金の支給等に関する条例の一部を改正する条例	原案可決
議案第66号	つくばみらい都市計画小絹地区地区計画の区域内における建築物の制限に関する条例及びつくばみらい都市計画伊奈・谷和原丘陵部地区地区計画の区域内における建築物の制限に関する条例の一部を改正する条例	原案可決
議案第67号	つくばみらい市水道事業給水条例の一部を改正する条例	原案可決
議案第68号	つくばみらい市立図書館条例の一部を改正する条例	原案可決

議案番号	議案名	結果
議案第 69 号	つくばみらい市立コミュニティセンター条例の一部を改正する条例	原案可決
議案第 70 号	公の施設の指定管理者の指定について ※小絹児童館の管理運営	原案可決
議案第 71 号	公の施設の指定管理者の指定について ※都市農村交流施設（古民家松本邸）の管理運営	原案可決
議案第 72 号	公の施設の指定管理者の指定について ※コミュニティセンター 4 館の一括管理運営	原案可決
議案第 73 号	令和元年度つくばみらい市一般会計補正予算（第 6 号）	原案可決
議案第 74 号	令和元年度つくばみらい市国民健康保険特別会計補正予算（第 1 号）	原案可決
議案第 75 号	令和元年度つくばみらい市後期高齢者医療特別会計補正予算（第 1 号）	原案可決
議案第 76 号	令和元年度つくばみらい市介護保険特別会計補正予算（第 2 号）	原案可決
議案第 77 号	令和元年度つくばみらい市公共下水道事業特別会計補正予算（第 2 号）	原案可決
議案第 78 号	令和元年度つくばみらい市農業集落排水事業特別会計補正予算（第 2 号）	原案可決
議案第 79 号	令和元年度つくばみらい市水道事業会計補正予算（第 1 号）	原案可決

番号	請願・陳情名	結果
請願第 5 号	「選択的夫婦別姓制度の導入を求める」意見書に関する請願	継続審査
陳情第 10 号	令和 2 年度 理科教育設備整備費等補助金予算計上についてのお願い	全議員及び 執行部に配布
陳情第 11 号	学校教材の計画的な整備推進についてのお願い	全議員及び 執行部に配布

## 討論

### 第 2 回臨時会

#### 議案第 57 号……………

令和元年度つくばみらい市  
一般会計補正予算（第 5 号）

#### 【反対討論】

古川よし枝議員

### 第 4 回定例会

#### 議案第 59 号……………

つくばみらい市会計年度任用  
職員の給与及び費用弁償  
に関する条例

#### 【反対討論】

古川よし枝議員



# 聴<sup>き</sup>きたい 知<sup>し</sup>りたい 市政

## 一般質問 (要旨)

### 一般質問とは？

皆さんの生活にかかわる大切な内容について、市議会議員が市に対して質問を行います。今回の一般質問であなたの生活にかかわる内容はありますか？  
質問は、議員本人が概ね200字を目安に要約しています。

質問議員10人

質問27項目



### みらい平地区の街路樹について

#### ●伊藤正実議員

みらい平地区の街路樹は、まち全体としての統一性がない。横断歩道の前などに街路樹などがあり、危険でもある。今後の街路樹の管理を含めた整備（育成・伐採など）についての考え方を伺う。さらに、みらい平駅前交差点、富士見ヶ丘小学校入口の都市軸道路の交差点の管理について伺う。

また、樹木にネーミングライツのような方法で、市民に費用負担と愛着を持ってもらう手法（例「〇〇さんの樹木」）を提案するがいかがか。

#### ●都市建設部長

みらい平地区の街路樹は約850本植えられている。今後適度な剪定をしながら樹木の形を整えつつ成長させ、景観や安全の維持に努めたい。

安全上の問題については、今年



伊藤 正実

度においても、見通しが良くなるよう交差点付近の街路樹の剪定を実施した。今後も現地の状況を確認し、必要な対策を講じ、利用者の安全を図りたい。

みらい平駅前交差点については、中央分離帯の植栽帯の改修を計画している。また、富士見ヶ丘小学校から都市軸道路へ接する交差点については、常総警察署に信号機設置の要望を、茨城県に植栽帯や中央分離帯に防草シートの設置などの要望を行っている。

管理費用の出資を募る仕組みについては、先進自治体の取組事例など、情報を収集しながら研究してまいりたい。

(掲載以外の質問事項)

☆街灯について

☆SNSを活用した行政ICT

化について



## 公共施設の放射能除染に伴い発生した土について



海老原 弘

### ●海老原弘議員

2011年の東日本大震災から年月は大分経っているが、放射能により汚染された公共施設の汚染

土が8年8か月も、施設に置かれていることは、あつてはならいと考える。一番考えなければならぬのは、子どもたちの健康であり、

本来ならば児童の健康診断が必要だったと考える。広島や長崎の被爆者が75年も苦しんでいるのに何の影響もないと言いつけるのか。国や県の動向はどうなのか。市としてはどのように考えているのか伺う。

### ●総務部長

除染により発生した除去土壌は、環境省より示された除染関係ガイドラインに従い、大型土のう袋へ入れ、除染した公共施設の敷地内で埋設保管している。埋設箇所に

ついては、定期的に放射線量の測定を行い、放射線が日常生活空間への影響を及ぼす数値ではないことを確認している。

事故後は、直ちに除染を行ったこともあり、子どもたちへの健康に関する影響は心配するものではないと考えられる。

### ●市長

事故前と変わらない状態にまで放射線量は低減されている。除染した土を動かすには、国から示されたガイドラインに従って、作業を行うことが義務付けられている。今後の措置方法については、国

が実証実験などを行い、検討を行っていることから、今後の国の動向を注視してまいりたい。

(掲載以外の質問事項)

☆花き園芸の奨励について

## 防災・減災対策について



中山 栄一

### ●中山栄一議員

今年は大きな台風が上陸し、全国各地で甚大な被害が発生した。

本市においても、低地部では浸水の被害や河川の増水が大変心配された。このような、災害時における避難勧告、避難指示などの伝

達方法や、コミュニティセンター、学校の体育館など避難所の受入れ態勢の整備、また避難行動要支援者への対応などについて、市はどのように考えているのか。

そして、職員の方の災害対応能力の向上や各地域での自主防災組織の結成などについてはいかがか。

### ●総務部長

伝達方法については、来年度に、高音質で遠くまで聞こえる高性能スピーカーの導入などの整備を行う。

避難所の受入れ態勢については、

必要な備蓄品を計画的に整備し、災害協定に基づく流通備蓄を活用するなど対応を行ってまいりたい。

避難行動要支援者については、災害の発生に備え、名簿により要支援者の把握に努めている。

職員の災害対応能力の向上については、今回の災害対応を踏まえ、課題検証の結果を職員にフィードバックし、対応能力向上に努める。災害時には、地域で助け合う共助が大切であり、各地域に自主防災組織を積極的に結成していただきたい。

市民一人一人が、災害への備え

や適切な行動ができるよう地域ぐるみの防災体制の強化に努めてまいりたい。

(掲載以外の質問事項)

☆シティープロモーション事業について

## 障がい者就労支援について



鐘ヶ江 礼生奈

### ●鐘ヶ江礼生奈議員

市が調達する物品等を障がい者就労施設から優先して調達する「障害者優先調達推進法」に基づき、本市でも毎年、障がい者就労施設等からの物品等の調達方針において調達目標額を設定しているが、目標額は達成しているのか。また、物品等の調達を担当局だけでなく、全庁で取り組むことで目標額を増額し、障がい者就労支援につながると考えるがいかがか。

### ●保健福祉部長

年度ごとに、「つくばみらい市における障がい者就労施設等からの物品等の調達方針」を策定し、庁内での優先調達に努めている。毎年目標額を15万円に設定し、それに対する実績は、平成27年度が46万3540円、平成28年度が28万5400円、平成29年度が5万5700円、平成30年度が

19万4560円である。

今後は、優先調達の推進を図るべく、庁内へ更なる協力依頼を呼びかけていきたい。

### ●市長

障がいのある方の就労支援を進める上で、市として、優先調達を推進することが間接的な支援につながると考えている。

受注機会を増やすことで、障がい者就労施設等の仕事量の増加や利用者の工賃向上が図られる。

現在、市が発注している業務を、障がい者就労施設等からの優先調達に代替できないかを検討し、目標額の設定を見直し、優先調達の拡大を図ってまいりたい。

(掲載以外の質問事項)

☆ジュニア救命士の育成について

## 農業振興策について



直井 高宏

### ●直井高宏議員

市の基幹産業である農業について、現在、農作物の生産者は、高齢化や後継者不足から減少しているように思われる。市内では、頑張っている生産者もたくさんいるし、これから農業を始めようとする方もいると考える。本市における生産者への支援策はどのように実施しているのか。

農業振興策の一つとして、地産地消や食育はとても重要であると考えているが、学校給食センターでの市内産農産物の利用状況、取組について伺う。

### ●市民経済部長

全国的に農業を取り巻く環境は、農業者の高齢化や後継者不足など、厳しい状況であり、本市においても様々な施策を講じている。

市では、国・県の補助事業を活用するほかに、農業者のニーズに

応じて、市単独の補助事業を実施している。

地産地消の取組としては、毎月みらい平地区で「あさのいち」という名称で朝市を開催しており、地産地消の意識の醸成につながっている。

### ●教育部長

賄材料費における地場産物の使用割合としては、平成30年度は60・5%、令和元年度は10月までの状況では、62・6%となっている。学校給食センターでは、幼稚園、小学校、中学校の子どもたちにおいしく安全安心な給食が提供できるように、地場産物の野菜や米をできる限り給食に取り入れていく。

(掲載以外の質問事項)

☆一般廃棄物について  
☆自然災害発生時の対策について

## 河川の決壊・氾濫と地震等が複合する 最悪の災害を想定した対策について



古川 よし枝

### ●古川よし枝議員

異常気象により、豪雨や台風などによる災害が多発している。茨城県南部直下型地震の発生確率は80%で被害想定は甚大である。何よりも人命救出のため適正な避難は必須である。

現在、避難所は一人当たりの面積を2.2㎡で収容人数を割り出しているが、もう少し、余裕を持った収容人数の見直し、避難所の確保などが必要ではないか。また、災害・避難情報を誰にも伝達できるように、防災ラジオを全世帯に設置することを求めるがどうか。

### ●総務部長

洪水・土砂災害ハザードマップにおいて、地震や洪水等の災害種別で使用できる避難所を表示している。市が指定する29か所の指定避難所の総面積は11万5850㎡、収容人数は共有部分を除いた

面積に、国の基準である一人当たり2㎡として算出すると、計3万6928人となる。

今後は、新たに施設を追加し、多くの市民の方の避難を受け入れられるように努めていく。

防災ラジオについては、整備を行う電波方式に対応する製品の開発がメーカー各社において行われていないため、室内用のスピーカーやアプリケーション等を組み合わせ整備してまいりたい。

### ●市長

一番身近なツールであるスマートフォンを活用した伝達方法を取り入れるよう研究してまいりたい。

(掲載以外の質問事項)

☆保育行政について

☆水道料金の引下げを求める

## 小貝川の水防上重要な 箇所について



坂 洋

### ●坂洋議員

今年の台風19号の記録的な大雨は、河川の治水能力を超えたものであり、堤防決壊が140か所、越水などの氾濫河川は285河川に上り、死者90人を超え、行方不明者5人というまれにみる甚大な被害であった。

市内の小貝川においては、堤防高さ不足の下小目地域の道畑排水樋管や、上平柳地域の堤防断面不足の未施工箇所などの11か所の整備が必要な構造物が残されているが整備に当たってはどのような工程で行うのか伺う。

### ●都市建設部長

小貝川の重要水防箇所とは、市の水防団が洪水時に的確に水防活動が実施できるよう事前に国が定めた箇所であり、洪水時において重点的に巡視点検が必要な箇所のことである。

昭和61年の氾濫以降、国の堤防

整備により強固な堤防が造られているが、11か所の老朽化した排水樋管や橋りょう桁下の断面不足などの整備が必要な構造物はまだ残されている。これらの構造物は、国においても整備が必要であることは十分承知しており、構造物の整備には多額の予算と時間を要することから随時下流から実施する予定である。

今後引き続き、国において、下流部から随時整備を行い、老朽化した排水樋管の整備や洪水時の水位を低下させるための河道掘削等を実施すると伺っている。

(掲載以外の質問事項)

☆小学校統合による備品整理について

☆市内防犯カメラについて

## スマートインターチェンジ建設と 周辺整備について



今川 英明

### ●今川英明議員

スマートインターチェンジの整備に、お金をかけて車の乗り降りだけの利用では、費用対効果の面でどうなのかと思う。周辺整備をして地域の活性化につながる事業が必要である。実際に常総市では、

圏央道のインターチェンジ周辺を整備して地域の活性化に結びつける事業を展開している。常磐道は交通量も多く、東京から近いスマートインターチェンジになるので、道の駅等の整備を含め、地域の活性化につながる施策を要望するがいかがか。

### ●都市建設部長

スマートインターチェンジについては、令和元年9月27日に国土交通省より事業化決定が発表され、その後、東日本高速道路（株）と基本協定を締結し、令和5年度末の供用開始に向けて事業に着手し

た。

概算事業費については、附帯工事も含めた総事業費は約35億円、そのうち、市の負担は約8億円と想定している。

### ●市長

スマートインターチェンジが整備されることで、交通ネットワークが更に充実し、交流圏の拡大や企業活動の活性化が図られるものと期待している。交通の優位性を生かし、市の持続的な発展と、地域の魅力や活力を高めるまちづくりのために、地元の皆様とともにスマートインターチェンジ周辺における開発を検討してまいりたい。

(掲載以外の質問事項)

☆中学校建設について

☆台風15号、19号の被害状況と

今後の対策について

☆草刈り条例について

## 「バランスの良いまちづくり」について



佐々木 大輔

### ●佐々木大輔議員

「バランスの良いまちづくり」は、「市民によりそうまちづくり」であり、市民の声が届くまちづくり、市の声が届くまちづくりは、本市に住むすべての皆様が住んでよかった、働いてよかった、産まれてよかったを実感していただくため必要である。

みらい平地区の人口増加に対し、既存地区では少子高齢化が進行し、行政の役割は重要になっているが、市長の掲げる「市民によりそうまちづくり」という理念の実現へ向け、市政運営の方向性と具体策を伺う。

### ●市長

「市民によりそう市政」を基本理念に掲げ、様々な活動をされている各種団体や市民の皆様との対話を重ねながら、市民本位のまちづくりに努めたいと考えており、市

民目線に立った施策の充実を図り、地域全体がうるおうバランスの良いまちづくりを進めていきたい。

4月に組織機構の改革を行い、地域の様々な課題を地域特性に即し把握し、横断的かつ効率的に対応する仕組みを構築・運用するところが、早期の課題解決につながっている。

今後も、様々な地域の課題を迅速に解決していけるよう、地域に身近な行政機関としての機能強化に努め、柔軟で機動力のある組織体制の構築により、市民が主役のまちづくりを念頭に、市政に邁進してまいりたい。

(掲載以外の質問事項)

☆「健全な財政運営」について

☆「頼れる福祉」について



## 大規模広域豪雨を踏まえた水災害 対策の今後のあり方について



飯村 裕一

### ●飯村裕一議員

私の地元の山王新田地区には、本田排水機場という排水機場がある。谷井田地区等の排水路の末端に位置しており、震災対策などにおいても重要な役割を担っているかと思う。その本田排水機場には、

小貝川及び中通川の水位が上昇した際に、小貝川へ強制排水を行っている。当初は、農地への湛水被害を未然に防ぐことを目的としていたが、近年は、それに加え、周辺住宅への浸水被害を防ぐ、より重要な施設となっている。

現在、非常用電源が機能として備わっておらず、今後は、大規模な浸水被害にもつながってしまうのではないかと、危惧している次第である。今後、浸水被害を防止するためにも非常用電源を整備すべきと考えるが、市の考えはどうか。

当該施設については、伊丹地区湛水防除施設管理運営協議会において、適正な管理運営が実施されている。市としては、非常時の本田排水機場の運用方法、本田排水機場が停電で運転できないときの対応策について、検討してみたい。

### ●市民経済部長

山王新田に設置されている本田排水機場は、昭和52年3月31日付けで茨城県より当時の伊奈村が譲与を受けた排水機場である。受益面積は約105haで、山谷落排水路の末端に位置し、豪雨等により

(掲載以外の質問事項)

☆市内の公立学校における法教育の推進について



# 所管事務調査報告

## 議会改革 特別委員会

議会改革特別委員会は、所管事務調査として「議会改革・活性化に関する調査」を行い、11月27日の定例会本会議において最終報告がありました。議会では調査・検討を基に、次のような議会改革・活性化がされています。

### 【主な議会改革・活性化の内容】

- 1 議長を除く全議員で構成する「補正予算特別委員会」を設置し、補正予算の審査をより詳しく行うこととした。
- 2 予算特別委員会、補正予算特別委員会及び決算特別委員会で、財政課職員から総括的な説明を求め、各審査をより詳しく行うこととした。
- 3 決算特別委員会に代表監査委員の出席を求め、決算審査意見に対する質疑を行い、決算の審査をより詳しく行うこととした。
- 4 市民にわかりやすくするため、議案説明と一緒に行政報告及び施政方針を、議事日程に掲げ独立して行うこととした。また、議事日程に掲げず行っていた所信表明を、議事日程に掲げて行うこととした。



## □お詫びと訂正

議会だより第54号の特集記事の内容について、次のとおり誤りがありましたので、お詫びして訂正します。

頁	正	誤
3頁上段右から2・3列目	つくばみらい市上平柳 専稱寺にて「間宮林蔵奉納祭」を主催しています（谷井田地区有志の会協賛）。	岡堰で行う「間宮林蔵奉納祭」に、参加させていただいています。
3頁上段左から4・5列目	年齢制限はありません。これまでの保存会の歴史の中では、2歳から90歳までのメンバーが在籍していた時期もありました。	小学校1年生から参加することができます。

# 小学生のみなさんが市議会を見学!!

三島小学校6年生の皆さんが、市議会の一般質問を傍聴しました。  
感想文をお寄せいただきましたので、その一部をご紹介します。

なお、市議会では、21世紀を担う子どもたちに市議会に興味を持っていただくため、市内小中学校単位での本会議傍聴を実施しています。今後も、市民にとってより一層身近で親しみやすい市議会を目指してまいります。

三島小学校6年1組 <sup>くわばら</sup>桑原 <sup>うた</sup>詩さん

議会の方たちの温かさ

私は、市議会を見学して、思ったことは議長さんや議員の方々がつくばみらい市をどれだけ大切に考えているかが分かりました。私が聞いた内容は、つくばみらい市の水道費や統合の話、市の安全について話し合いをしていました。議員の人の一つひとつの質問になるほどと思いました。それは、市議会にでている人みんなが私たち市民のことを第一に考えてくれているからだと思います。議会の人たちの真剣な目や市長さんたちが真面目に答える姿を見て、私たちのことをしっかり考えてくれているからこそできることだと思いました。

三島小学校6年1組のみなさん



## 令和2年 第1回定例会

日	月	火	水	木	金	土
3/1	2	3	4	5	6	7
				本会議 (開会)	休会	休会
8	9	10	11	12	13	14
休会	本会議	補正予算 特別 委員会	予算特別 委員会	休会	予算特別 委員会	休会
15	16	17	18	19	20	21
休会	予算特別 委員会	総務常任 委員会	教育民生 常任 委員会	経済常任 委員会	休会	休会
22	23	24	25	26	27	28
休会	本会議 (一般質問)	休会	本会議 (一般質問) (閉会)			

3月2日(月)に臨時会(議会人事など)が予定されています。  
※日程等については、変更になる場合があります。なお、会期日程は、議会運営委員会(通常は開会日の7日前に開催)で協議され、定例会初日の本会議で決定されますので、事前に議会事務局までお問い合わせください。

### ◆ 音声による議会だより ◆

ホームページより音声による議会だよりの配信を行っています。音声は、ボランティア団体『朗読グループかたくり』のご協力で音声訳を作成しています。

また、社会福祉協議会を窓口にも目の不自由な方々を対象に、無料でCDの貸し出しをしています。ぜひ、お聴きください。

### ◆ 議会TV放映中 ◆

議会開会中、伊奈庁舎及び谷和原庁舎のロビーに設置してあるテレビで、本会議の様子を生中継しています。どうぞ、ご視聴ください。

### ◆ 会議録の公開について ◆

会議の会議録は、市ホームページ、市立図書館、議会事務局でご覧いただけます。なお、最新の会議録の公開開始は、各定例会終了から概ね3か月後となります。

### ◆ インターネット録画中継配信中 ◆

つくばみらい市議会では、「市民に身近な、開かれた議会」を目指し、ホームページより録画中継の配信を行っています。それぞれの映像の掲載期間は1年となります。どうぞ、ご覧ください。

### ご意見ご感想をお寄せください!

「議会だより」についてのご意見・ご感想をお寄せください。今後の本誌編集の参考にさせていただきます。また、議会についてのご意見等ありましたら併せてお聞かせください。



つくばみらい市  
イメージキャラクター  
「みらいんぞう」

## ◆ 市議会を傍聴しませんか!! ◆

議会は、特別な場合を除き、だれでも傍聴することができます。

### ◎傍聴の手続き

傍聴は、先着順で受付票に住所、氏名、年齢を記入していただくだけで、傍聴席(定員50人)に入場できます。なお、常任委員会等の傍聴席は、定員5人となっています。

### ◎傍聴場所

つくばみらい市の議会は、谷和原庁舎3階です。

- 第2回臨時会 傍聴者数 0人
- 第3回臨時会 傍聴者数 0人
- 第4回定例会 傍聴者数 24人(うち小学生7人)



発行：つくばみらい市議会 編集：議会広報特別委員会

〒300-2492 つくばみらい市加藤237番地 TEL：0297-58-2111(代表) FAX：0297-20-5760  
URL：http://www.city.tsukubamirai.lg.jp E-mail：gikai01@city.tsukubamirai.lg.jp